

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくす

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木理之
 幹事 三好親
 会報・雑誌委員長 加藤重雄

No. 37

ロータリーを祝おう

100年の歩み

CELEBRATE ROTARY

100 Years 2004~2005年度 RI会長 グレンE.エステス・シニア

きょうの例会
 第1091回 平成17年6月14日(火)

友愛の日

先週の記録
 第1090回 平成17年6月7日(火) 曇り

◆“君が代” “我等の生業”

◆出席報告

会員	64(55)名	出席	38名
出席率	69.09 %		
前々回	5月24日(修正出席率)		89.09%

三好幹事報告

1. 次年度名簿の写真・住所等変更のある方は今週中に事務局までお知らせ下さい。
2. 次回例会終了後、現・次年度合同理事役員会を開催致しますので担当の方はお残り下さい。

鈴木(理)会長挨拶

先日、旧知の僧でインド哲学の大家である竹中氏と一刻を過ごし、私も古稀に近づいたことを話したところ、師より「あなたもそろそろ“生きながら死人になること”を覚えなさい」と言われました。“死人は物を欲しがらず”“人に恋せず”“人を嫌わず”で、物欲を欠き人に恋することもなく他人を嫌ってトラブルを起こすこともせず世間の人の是非をわきまえて日暮らせばストレスも無く“とらわれ”“執着”“自己愛”という自己中心的な考えもわかず安楽な余生を送ることが出来るとのことでした。よく世間では死ぬ気で物事に立ち向かえば良い結果が出るといいますが、これは全力で事にあたるのではなく無欲で空の気持ちで対処することと解したほうが良いとも論されました。残念ながら私は当分死人にはなりきれず煩惱をもって日暮らす事になるでしょう。

4日の「地区役員及び会長幹事懇談会」に小山副会長と出席しRI会長賞を戴いて参りましたのでご報告させていただきます。

◆卓話

“私の趣味”

会員 宮尾 絃司君

若い頃の趣味と言えば、テニス、スキーなどスポーツしか興味のなかった私が、50代過ぎ無理が効かなくなってからは、昔では考えもしなかった家庭菜園、陶芸と随分オジン臭くなったものである。

家庭菜園では不耕起栽培を行っており、土づくりを主体に無農薬で収穫。いかにナマケテ、いかに美味しいものを作るかを課題にしている。陶芸はクラブの同好会に入ってユーレイ会員を3年続けてから初めて八事窯に行った所、皆さんの上手な事にビックリして奮起した結果で、自分ではなんとか納得のいく作品が出来るようになったと自負している。陶芸も菜園も土に親しむ事で癒し効果があり日頃のストレス解消に役立っており、年に2、3回中京大学豊田校舎に於ける薪窯焚きは作品の準備や窯焚き、窯出し等仕事以外にこんなに熱中できる事が有るのかと思う位生活のアクセントにもなっている。窯焚中の雑談、ジット炎に見入る時、窯を囲んでの皆との食事、窯出の時の期待と喜び、落胆そのすべてが日常生活と違うリズムで自分を興奮させてくれる。日頃机上で身体を使わず、ストレスの蓄積ばかりしている自分、土日はすべて忘れて土いじりの生活、還暦を過ぎて後何年で引退するか考えると趣味が引退を決意させてくれるのか、趣味有るが故に引退が長引くのか、目標としている朝日陶芸展入選が鍵かも？

もう一つの趣味に、燻製づくりもあり5日に魚などを液漬けして準備しましたので旨く乾燥できたら11日の陶芸サークルでB.B.Qと一緒にスモークしたいと思っております。

◆2004年関西国際大会DVD・CD-ROMについて

記録DVD・CD-ROMセット	1,000円
記念誌	2,000円

記念誌は現在作成中で、共に7月に入ってからお届け予定。

※ご購入希望の方は6月24日(金)までに事務局へお申し込み願います。

ニコボックス

水野民也

陽花の花が日ごと紫に！
良い事がありました。

宮尾紘司

卓話させていただきます。
11日の陶芸サークル、よろしく！

山本眞輔

個展も無事終了いたしました。
ありがとうございました。

池森由幸

ホームクラブ御無沙汰しました。

鈴木理之

今年度も最終月となりました。
皆さんニコBOXへのご協力、
お願い致します。

笹野義春

早退させていただきます。

油田 弘佑・足立 一郎

在田 忠之・浅井 誠寿

二村 聡・萩原喜代子

伊豫田博明・榎尾 富二

加藤 重雄・小林 明

小杉 啓彰・小山 雅弘

黒須アイ子・松居 敬二

松永 正史・宮本 光久

三好 親・森 幸一

成田 良治・西川 豊長

大口 弘和・佐久間 良治

澤田 淳治・竹内 眞三

谷口 優・舎人 経昭

魚津 常義・吉田 節美

陽花の花が日ごと紫に！

合計

56,000円

ロータリーの友より

世界に広げよう ロータリー親睦の輪

正式な国際ロータリーのプログラム

“親睦”という名称からロータリー親睦活動は、単なる同好会、遊びの会というように誤解されがちですが、ロータリー親睦プログラムは、80以上の親睦グループから成る国際ロータリー（RI）の構成プログラムです。「ロータリー親睦活動って何？どんなグループがあるのか？」、こんな疑問をもって、RIのホームページを探すと、世界社会奉仕、職業奉仕、青少年交換といった、皆さまおなじみのプログラムと肩を並べて“RIプログラム”の中に見つけることができます。

親睦活動は、レクリエーション活動、多種多様な保健および医療機関、同じ専門職分野に共通の関心をもつロータリアンが集うプログラムです。

レクリエーション関係には、アマチュア無線、ブリッジ、カヌー、ゴルフ、スキー、スキューバ・ダイビング、ワイン、ヨット、ナンバープレート収集、ロータリーの切手収集など、多彩なグループがあります。

これらレクリエーション関係の親睦活動の起源がどこにあるのかといえば、「それを正確に知る人は誰もいません」と、『THE ROTARIAN』2004年6月号（『友』2004年6月号）に書かれています。そして、「記録によれば、その当時比較的新しい言語であったエスペラント語に関心を寄せていたロータリアンたちが、1928年に結成したグループが最初のものだと考えられています。このエスペラント語の親睦グループは、1940年代に一時解散をしています（その後、“ロータリアン国際エスペラント語親睦グループ”として再結成）。しかし、それから間もない1947年、ロータリアンの熱狂的なポートこぎのグループが記したクルーズ旗をなびかせて、“ロータ

リアンの国際ヨット親睦グループ”を自称するようになりました」とあります。

専門分野のグループとしては、災害管理者および対応担当者、編集者および出版業者、弁護士、内科医、形成外科医、養鶏産業、タイヤ産業、教育（中等教育）、工学および応用科学に携わる専門家など、ロータリアンの職業の多様性を反映し、多岐にわたる分野のグループがあります。

ロータリーの新しい世界に

ロータリー親睦グループには、ホームページをもっているものも多いので、どんな活動をしているのか知りたい場合は、アクセスすると、その状況がよくわかることでしょう。また、現在あるグループの名前や連絡先は、RIから出ている『2004-05年度ロータリー親睦活動』という資料に掲載されています。この資料は、日本語、英語とも、RIのホームページ（www.rotary.org）から入手することができます。

この資料の表紙には「ロータリーの親睦活動グループは、国際ロータリーから独立した活動を行っています。典型的には、会員は職業または趣味の技能を生かして奉仕をしたり、保健や医療への意識を向上しています。趣味、職業、または保健医療に関する活動は、友情を築き、国際理解を深め、世界社会に益をもたらす創意的で情熱を掻きたてる方法での奉仕活動を通じて、ロータリアンを結びつけます」と書かれています。

もし、興味があるグループが見つかったら、そのグループの担当者に連絡を取って、活動を始めてみてはいかがでしょうか。ロータリーの世界が、国境を超えて、世界へ広がることと思います。ロータリーの新しい世紀に、新しいロータリーの世界へと活動を広げてください。

次回例会

平成17年6月28日(火)

今年度最終夜間例会（ご夫人同伴）

於：グラスグラス 18時～